

令和4年度
離島 ICT 利活用人材等高度化補助事業

実施報告書

令和5年3月
沖縄県企画部地域・離島課

目次

第1章

事業概要

1-1 事業の目的	1
1-2 事業実施地域	3
1-3 テレワークの種類と登録状況	4
1-4 テレワーカーの属性	12

第2章

高度化に向けた取り組み

2-1 基本的な考え方について	14
2-2 実施状況	17
2-3 今後の方針	22

第3章

育成の実施

3-1 ライター育成	24
3-2 プロモーション関連人材育成	25
3-3 在宅コールセンターオペレーター育成	31
3-4 BPO業務従事者育成	32
3-5 地域DX人材育成	37
3-6 ICT支援員	39
3-7 育成スケジュール	40
3-8 育成環境	41
3-9 稼働実績	43

第4章

事業検証

4-1 各種アンケート	44
4-2 事業検証報告	68

第5章

事業成果と課題整理

5-1 事業成果サマリ	72
5-2 課題整理	63
5-3 課題解消に向けた対応案	74

第6章

事業検証委員会議事録

6-1 第1回開催	76
6-2 第2回開催	84

第1章 事業の概要

1-1 事業の目的

事業の背景と目的

沖縄県内離島地域は遠隔性、散在性、狭小性といった条件不利性を抱えており、多くの離島では、生活及び産業活動面での条件が厳しく、離島市町村の経済活動基盤は沖縄本島に比較すると脆弱性が高いことが現状である。

令和元年度より実施された離島テレワーク人材育成補助事業においては、令和元年度から令和3年度までに ICT を使った就労スタイルの確立、テレワークに必要とされるスキルセット・マインドセットの教育、テレワークに適した業務の創出とテレワーク業務設計、品質管理、納期管理といったマネジメントをアイランドコネクト 沖縄プラットフォームにて実行し、3年間で離島テレワーカーの登録者数は約 600 人まで増加した。

しかしながら、フリーランス（個人事業主）による在宅就労案件については、取り扱うデータのセキュリティを確保することが困難であることや、個人事業主が請け負う業務そのものの標準化が難しいこと等によりリスクを伴わない単純入力業務などが中心となる現状にある。

併せて、コロナ禍の影響で在宅就労者数が増加したことにより、クライアントからの業務供給量に対し、テレワーク労働力が市場で過多状態になったことから労働単価そのものが減少傾向にある。

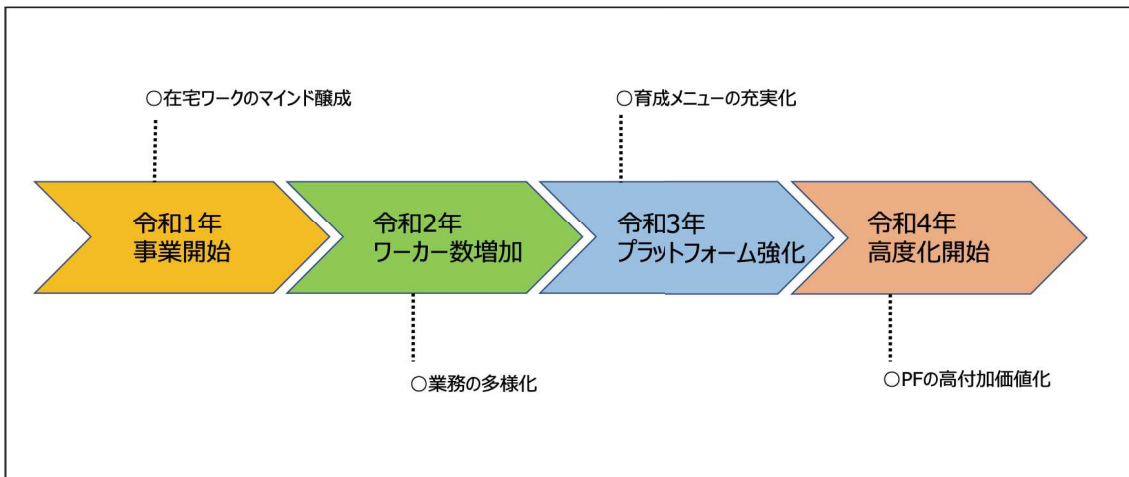
前年度事業実施中に顕在化した新たな課題解消を目的とし、離島 ICT 利活用人材等高度化補助事業（以下「本事業」という。）を今年度実施した。テレワーク労働力の飽和状態である現状からの脱却手段として、テレワーカー本人のスキルアップとテレワークプラットフォームで創出する業務の高付加価値化を実施した。

事業概要

- ① 基本的な考え
過去3年の「沖縄県 離島テレワーク人材育成補助事業」における資産である「テレワーク人材育成・斡旋プラットフォーム」を活用しながら、離島テレワーカーが担う業務の「高度化（高付加価値化）」と、「ギグワーク」との融合を図り、離島住民の収入の安定及び向上を図り、島外から仕事を取り込む環境を構築します。
- ② 実施方法
今後3年間の事業活動を通じて、以下の実現を目指します。
 - A) 県内全離島市町村を対象に事業を実施します。
 - B) テレワーカーの補助事業の実施により開発されるシステム等を活用して、事業期間終了後は当該事業を沖縄県内で自主的に運営できるビジネスモデルを構築します。
 - C) 高付加価値化を目指した人材育成が十分に行われるように、以下に配慮しながら事業を行います。
 - D) 本事業について、補助事業期間中(交付決定日から令和5年2月28日まで)に実施します。
- ③ 主たる業務（令和4年度）
以下の業務を実施します。それぞれについて、次頁以降で説明します。
 - A) テレワーカー等の募集等
 - B) テレワーカー等の人材育成
 - C) テレワーカー等への就業支援
 - D) テレワーク等環境の構築
 - E) テレワーカー等へのアンケート調査
 - F) 検証委員会での進捗・成果報告
 - G) 実績報告書の作成

1

事業フェーズ

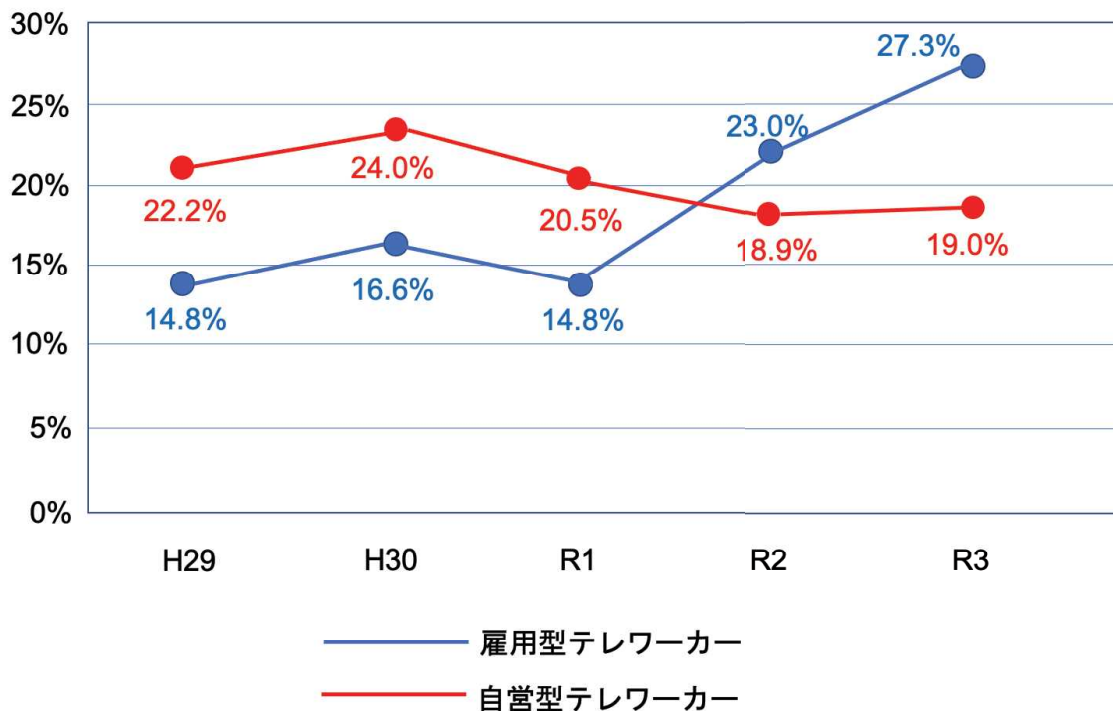


1-2 事業実施地域

前年度より引き続き沖縄県内全離島を対象とした。内訳以下のとおり。(R5年2月末時点)

市町村名	島名	登録者数		
		R1~R3	R4	計
伊平屋村	—	11	6	17
伊是名村	—	14	0	14
伊江村	—	31	8	39
本部町	水納島	1	0	1
うるま市	津堅島	1	0	1
南城市	久高島	3	0	3
粟国村	—	3	0	3
渡名喜村	—	0	0	0
座間味村	—	2	0	2
渡嘉敷村	—	22	0	22
久米島町	—	81	2	83
北大東村	—	2	0	2
南大東村	—	5	1	6
宮古島市	宮古島	140	13	153
	来間島	1	0	1
	伊良部島	3	0	3
多良間村	—	6	1	7
石垣市	—	243	9	252
竹富町	竹富島	3	0	3
	西表島	28	4	32
	小浜島	2	3	5
	黒島	2	0	2
	鳩間島	1	1	2
	波照間島	3	1	4
与那国町	—	13	0	13
総計		621	49	670

日本国内全就労者におけるテレワーカーの割合



国交省テレワーク人口実態調査データより

新型コロナウイルス拡大を受け、令和1年から令和3年にかけて雇用型テレワーカーの割合が急増している。グラフから、自営型テレワーカーは外部環境の影響を受けにくいことがわかる。

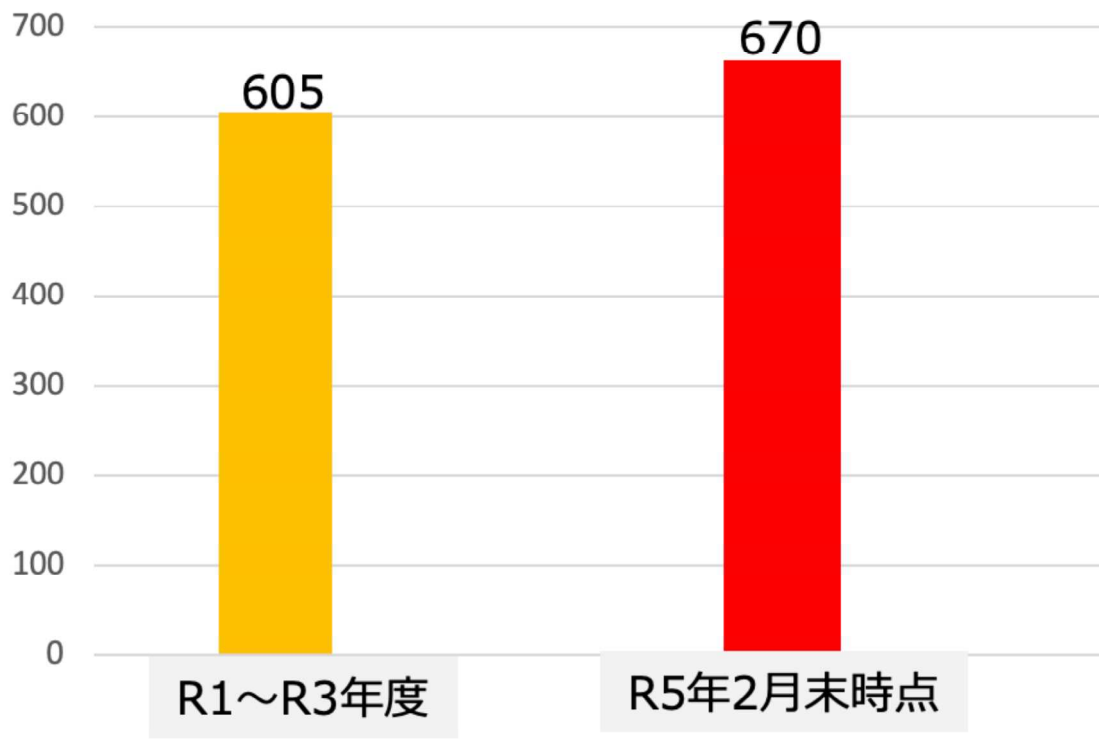
雇用型、自営型含めて国内でのテレワーク就労がひとつのスタイルとして定着していると言える。

※用語解説

「雇用型テレワーカー」 企業などの組織に属する社員などが自社業務を自宅で実施する形態。

「自営型テレワーカー」 個人事業主がクラウドソーシング等を活用し自宅で業務を実施する形態。

離島テレワーク登録者数の推移



離島別テレワーク登録人口割合

離島	登録者数	人口	登録者割合
伊平屋村	17	1214	1.4%
伊是名村	14	1518	0.9%
伊江村	39	4192	0.9%
粟国村	3	772	0.4%
渡名喜村	0	406	0.0%
座間味村	2	924	0.2%
渡嘉敷村	22	697	3.2%
久米島町	83	7647	1.1%
北大東村	2	615	0.3%
南大東村	6	1418	0.4%
宮古島市	157	52943	0.3%
多良間村	7	1194	0.6%
石垣市	252	49514	0.5%
竹富町	48	4050	1.2%
与那国町	13	2048	0.6%

テレワーカー登録者に向けた取り組み

① 公式 Web サイト



ホームページ画像

<p>職務経歴</p> <p>※なるべく詳しくご入力ください。(就労期間や職種、業務内容など)</p> <p>回答を入力</p>	<p>メールアドレス*</p> <p>※パソコンから確認できるアドレスをお願いします。</p> <p>回答を入力</p>
<p>保有資格・スキル</p> <p>※なるべく詳しくご入力ください。(Word・Excelなどのツールや、プログラミング言語、資格、語学など)</p> <p>回答を入力</p>	<p>応募動機*</p> <p>(複数回答可)</p> <p><input type="checkbox"/> 新聞・雑誌</p> <p><input type="checkbox"/> チラシ・ポスター・テレビ</p> <p><input type="checkbox"/> 知人の紹介・口コミ</p> <p><input type="checkbox"/> 役場の広報誌</p> <p><input type="checkbox"/> 役場のホームページ・SNS (Facebook、Twitter等)</p> <p><input type="checkbox"/> アイランドコネクト沖縄のホームページ・SNS (Facebook、Twitter等)</p> <p><input type="checkbox"/> その他: _____</p>
<p>実績・作品</p> <p>(Web制作・動画制作・バナー制作・その他)</p> <p>過去に作成されたポートフォリオなどあれば、ご自身のGoogle driveのフォルダにまとめて、Google driveのフォルダリンクを貼り付けてください。 ※閲覧権限での添付をお願いします。</p> <p>回答を入力</p>	
<p>自己PR</p> <p>皆さんご自身の趣味や、得意とする分野・ジャンル等を教えてください。</p>	

登録アンケートフォーム

よくある質問

Q15 仕事の情報やセミナー開催のお知らせなどはどこで確認することができますか？

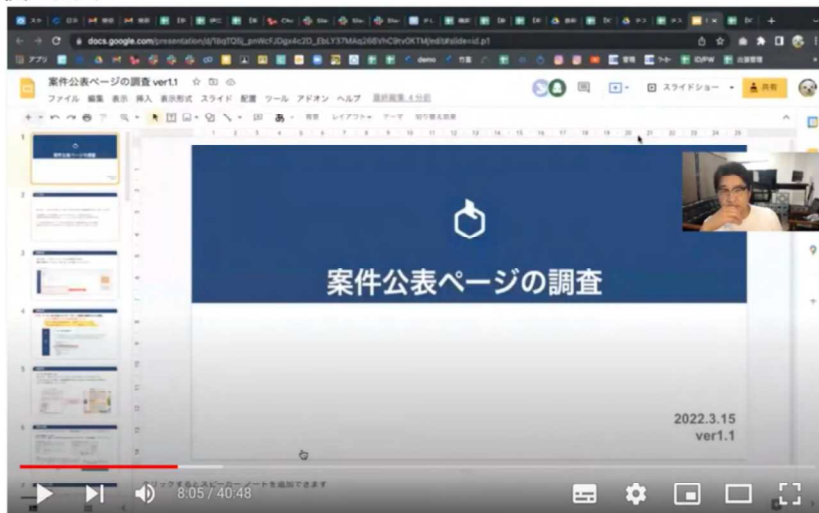
A15 チャットツール“Slack”に掲示されます。



よくある質問

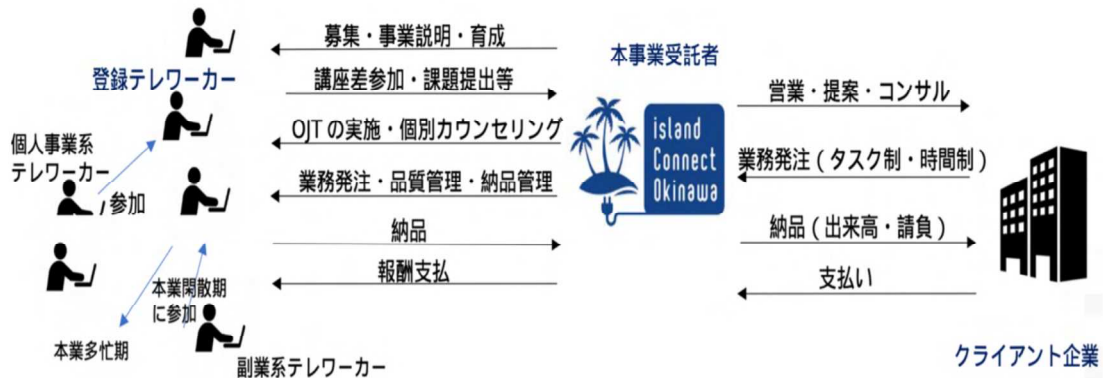
Q16 仕事のレクチャーやセミナーはどのように行われるのですか？

A16 zoomやYou Tube動画で行います。個別の質疑やアドバイスはSlackのDM（ダイレクトメッセージ）を使います。



Q&A ページ

アイランドコネクトは副業系個人フリーランサーとネット上で仮想企業を運営するプラットフォームです



今後の流れ

このpdfをご覧になり、アンケートに回答いただければ登録完了です。

(このアンケートでみなさんへ報酬を振り込む口座情報などを事務局で登録します)

その後事務局からSlackへ招待し、そこから事務局とみなさんのコミュニケーションがスタートします。

皆さんへメールでSlackの使い方を送りますが、うまくいかない場合は遠慮なく事務局へ連絡ください。

電話070-5271-9824 メールinfo@icokinawa.com

他に質問がある場合もご連絡ください。

事業開始の際には事務局全員とみなさんを繋いだ初回ミーティングを実施しますが、

これは当日参加できる方はzoomで参加していただき、参加できなかった方はその録画を視聴していただきます。

コミュニケーションに問題がある等、事務局の判断により入会をお断りする場合があります。

事務局からのお知らせ

② ポスター・SNS

沖縄県 令和4年度離島ICT利活用人材等高度化補助事業

スキマ時間を使った 就労を支援します



主な仕事例

- ・在宅コールセンターオペレーター
- ・Web調査業務
- ・各種入力業務
- ・ECサイト支援業務
- ・自治体SNS支援業務
- ・在宅派遣業務
- ・動画編集作業業務
- ・ITコンサルタント支援業務
- etc...

**離島テレワークプラットフォーム
アイランドコネクトには
600人の離島テレワーカーが
登録しています。**

空いた時間にパソコンと
インターネットを使った
副業ができることに加え、
**今年度はさらに高スキル人材の
育成(高収入化)を実施します。**

育成メニュー

- ・動画編集者育成
(Premiere Pro)
- ・ITコンサル支援員育成
- ・GigaスクールICT支援員育成
- ・その他

どなたでもお気軽にご登録・お問合せください。

【参加の流れ】 テレワーカー応募希望の方は以下の流れでご応募お願いいたします。

- 1 応募フォームに
必要事項を
入力して送信
[\(https://icokinawa.com/contact-for-worker/\)](https://icokinawa.com/contact-for-worker/)
- 2 事務局からメールで
案内された説明
動画を視聴する
- 3 事務局へ
「登録希望」と書いて
メールを返信
- 4 事務局からチャット
ツールSlackへの
招待が届く
- 5 Slackに
入り登録
完了

※応募は常時可能ですが、申込み時期により育成開始時期が変わります。育成期間 or 育成フェーズは年に3期を予定しています。※育成中のパソコン無料貸し出しあり

**island
Connect
Okinawa**

— 申込み・ご質問はこちらまで —

連絡先 Island Connect Okinawa
運用元 (株)ブルー・オーシャン沖縄 メール info@icokinawa.com
ホームページ <http://icokinawa.com>

B2 ポスター/A4 フライヤー



公式 Facebook ページ



公式 Twitter ページ

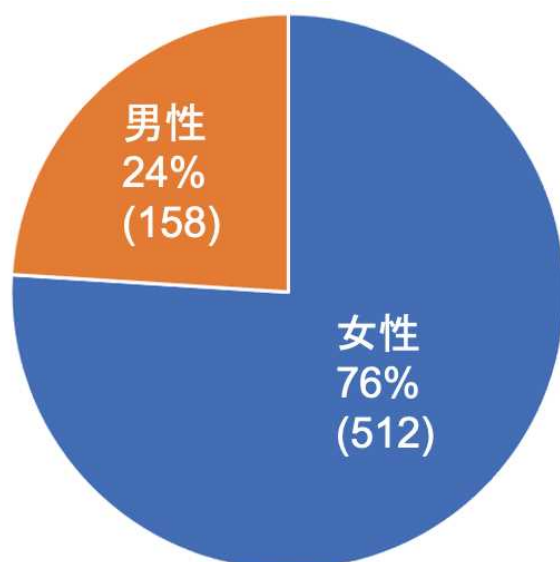
③ リアルイベント



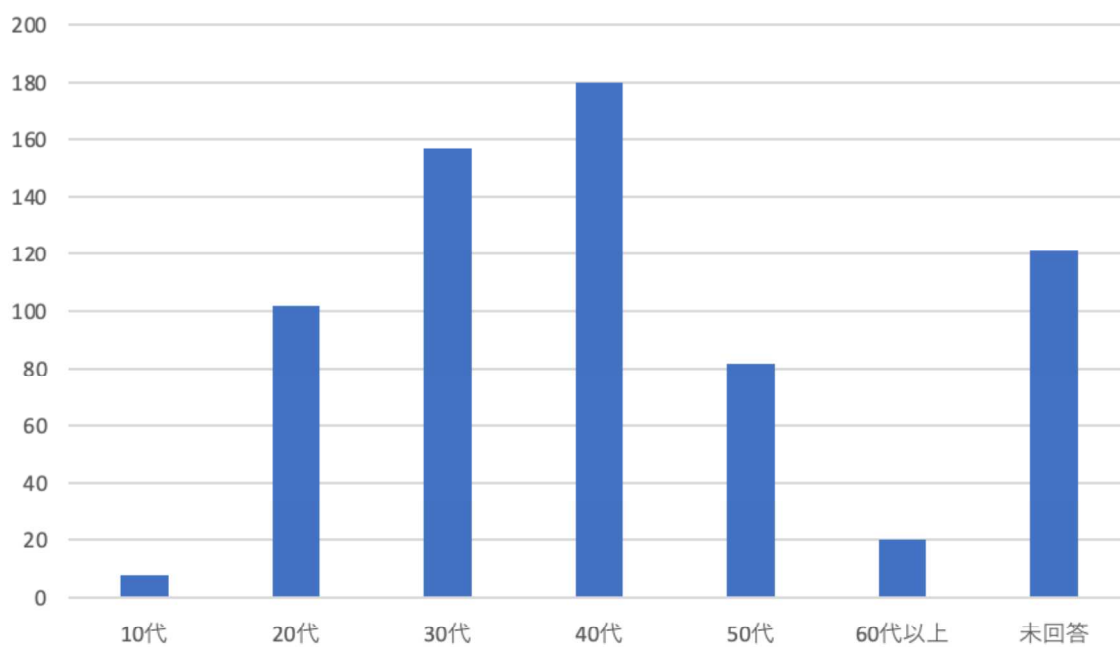
テレワーク体験会（伊平屋村）

1-4 テレワーカーの属性

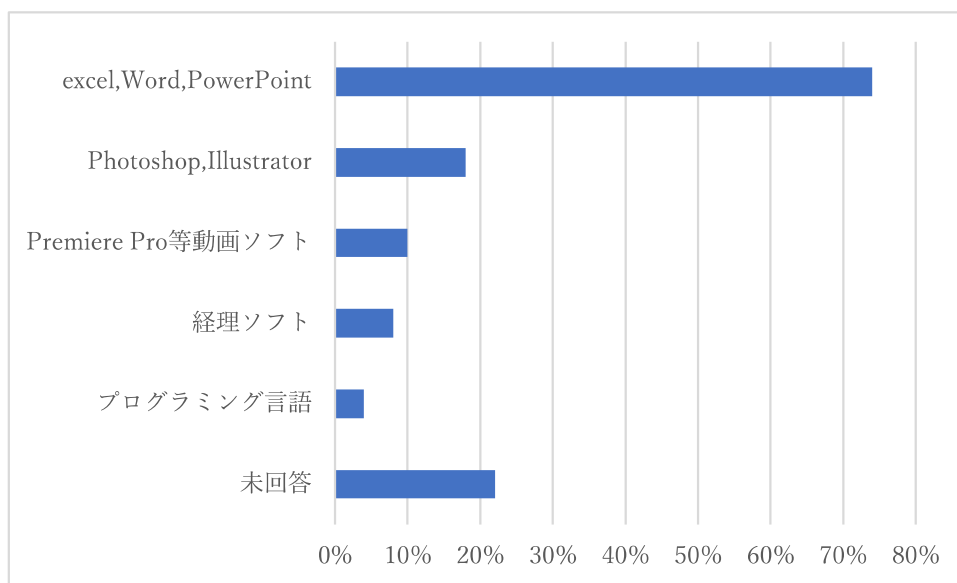
1. 性別



2. 世代別



3.所有 IT スキル



3. 普段の IT 利用

